

2015年2月20日

報道関係各位

株式会社ロイヤリティ マーケティング

共通ポイントサービス「Ponta」のキャラクター「ポンタ」 “初”短編アニメ作品「ポンタ劇場」登場！

～「ポンタ」のおへソはどうなっちゃうの？ クスッと笑える脱力系ストーリーをお届け～

共通ポイントサービス「Ponta（ポンタ）」を運営する株式会社ロイヤリティ マーケティング(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：長谷川 剛、以下「LM」)は、キャラクター「ポンタ」の初となる短編アニメ作品「ポンタ劇場」を製作しました。

「ポンタ劇場」は、2015年2月20日（金）より、キャラクターサイト「Ponta World」内に開設する特設サイトにて公開します。

「ポンタ劇場」は、1話30秒の全6話構成で、週に2話ずつ公開します。「Ponta」の世界観を、キャラクター「ポンタ」の特徴や仕草、そしてどこか懐かしさを感じるメロディーとともに表現しています。思わずクスッと笑ってしまう歌詞や見るとクセになる「ポンタ」の踊りに注目です。

アニメーションは、文化庁メディア芸術祭10周年記念イベント「日本のメディア芸術100選 エンターテインメント部門」第1位に選ばれた「やわらか戦車」で有名な、Flashアニメクリエイターのラレコ氏が手掛けています。



<「ポンタ劇場」概要>

- ・公開日 : 2015年2月20日(金)
- ・特設サイトURL : (PC) <http://www.ponta.jp/c/world/gallery/gekijo.htm>
(スマートフォン) http://www.ponta.jp/c/world_spc/gallery/gekijo.htm
- ・監督 : ラレコ
- ・アニメーション制作 : ファンワークス
- ・製作・著作 : ロイヤリティ マーケティング

LMは、「Ponta」の「便利・おトク・楽しい」世界が、いつでもどこでも広がる生活密着型サービスの提供を目指しています。



たまる・つかえる、広がる 共通ポイントサービス「Ponta」

◆ ラレコ氏について

茨城県在住のFlashアニメクリエイター。

作品制作においては、脚本、作画、音楽、声の出演まで全てを一人で手がけている。

代表作である「やわらか戦車」は、インディーズアニメのポータルサイト「livedoorネットアニメ」にて2005年12月よりスタート。1日45万を超えるアクセスがあるなど話題となり、多数の企業から商品化申込みが殺到、現在に至るまでネット発のキャラクターとして高い評価を受けている。

その他のラレコの作品として、「くわがたつまみ」、「やわらかアトム」、「ちーすい丸」、「ガッ活！」、「目玉焼きの黄身 いつつぶす？」など多くのアニメ作品を制作してきました。さらに4月からラレコ監督の「英国一家、日本を食べる」(NHK 総合テレビ、NHKワールドTV)の国内外でのオンエアが控えております。

◆ 「Ponta劇場」ストーリー紹介

エピソード	更新日	イメージ	タイトル
第1話	2/20 (金)		ポンタのへんしん
第2話			ポンタと謎の宇宙人
第3話	2/27 (金)		ポンタと一輪車
第4話			ポンタのおへそ
第5話	3/6 (金)		ポンタとミノ先生
第6話			ポンタファミリー

◆ 「Ponta」のサービスキャラクター「ポンタ」について



< プロフィール >

ポントウン生まれのポントウン育ち。トカイトウンでいろんなお店のお手伝いをするのが大好きです。ぼ～っとしているようにみられがちですが、好奇心やチャレンジ精神は旺盛。身のこなしも意外と軽やか。

でも、ちょっとおつちょこちょい。クセは自分のおへそを触ること。ときどき、おへそが取れてしまう夢をみます。

< サービスキャラクター「ポンタ」 >

キャラクター「ポンタ」は、提携各社のユニフォーム姿に変身し、各社のキャラクターとして活躍しています。「毎日にハッピーサプライズを！」をブランドスローガンに、Pontaといっしょの「毎日」の暮らしや、「毎日」の出来事がちょっと楽しく、ちょっと幸せになるサービスにしていきたいという思いが込められています。

< 名称の由来 >

「Ponta (ポンタ)」とは「Point terminal」の略で、「ポイントがポンポンたまる」という意味を込めています。楽しい雰囲気の名の響きで、全国の消費シーンを盛り上げたいと考えています。